

高等学校第1学年保健体育科 学習指導案

期 日 平成22年10月29日(金) 第4校時
場 所 熊本県立鹿本高等学校 体育館
指導者 教諭 大城戸 靖雄

1 単元名

「選択球技」(ネット型：バドミントン)

2 単元について

(1) 単元の特性は次のとおりである。

個人やチームの能力に応じた作戦を立て、集団対集団、個人対個人で勝敗を競うことに楽しさや喜びを味わうことのできる運動である。

(2) 本単元の系統は次のとおりである。

小学校5・6年生でネット型の球技について学習し、中学校1・2年生でネット型の球技の基本的な動作を習得している。中学校3年及び高校1年次において、ネット型の基本的な動作の習得と活用について学習してきている。高校2年次以降において基本的な動作の習得を高め活用していく。それぞれの場面において、主体的に取り組むことで、生涯においてネット型の球技に取り組む資質を養成していく。

(3) 本単元に係る生徒の実態は次のとおりである。

- 体育の授業について、好き・だいたい好きと回答した生徒は9割弱である。体育に関する興味関心が高い生徒が多い。
- 体育が得意、だいたい得意と回答した生徒は6割程度である。体育授業への生徒の取り組みでは、苦手だと思っている生徒もかなり居る。
- 体育の授業において上手になりたいと考えながら取り組む生徒は8割弱である。大半の生徒に思考しながら授業に取り組んでいる姿が見られる。
- 言語活動については、自分のことを発信する事に関して意識は高いが、他人のことについて指摘することについては積極性に欠ける。
- 人の動きを見たり、他者からのアドバイスを自分の運動に生かしたりすることには、積極的に取り組んでいる。

(4) 指導にあたっては、次の点に留意する。

- 授業に積極的に取り組んでいる生徒がほとんどである。関心・意欲をさらに高めるために主体的な活動を設定し、安全面への配慮や勝敗への公正な態度を育てていく必要がある。
- 言語活動においては、人の動きを言葉で表すことが苦手な生徒が多く、またそのことで体育を苦手だと思っている生徒が見られる。動きを言葉にして他人に伝えていく活動に取り組む必要がある。
- 視聴覚教材等を活用しながら、客観的に自分の動きを見たり、人の動きを表現したりできるような指導法の工夫が必要である。
- 言葉で表現することが苦手な生徒に対しては、学習シートを活用し書く活動に取り組ませる必要がある。
- 単元末に競技会を開催し、大会運営に向けての取り組み方や方法を工夫させ、大会を盛り上げさせる。

思考力、判断力、表現力等と言語活動

自分の動きや人の動きを言葉で表現するには、思考・判断・表現等の力を必要とする。また、自分の考えが相手に上手く伝わることによってさらに授業に対する意欲が喚起されることとなる。体育において、運動技能の向上は思考力、判断力、表現力等が育成された生徒の姿と考える。運動課題の解決に向けたチームでの伝え合い、教え合い、学び合いを通して運動技能を向上させることが、生徒の思考力、判断力、表現力等の高まりととらえる。

また、競技会の運営を主体的に行うために、互いの意見を出し合い、アイデアを交換して大会運営を企画・工夫する活動でも、思考力、判断力、表現力等が育成されると考える。

3 単元の目標と評価規準

単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○状況に応じたシャトル操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出す攻防を展開できる。 ○運動に主体的に取り組むとともに、フェアなプレーを大切にしようとする事、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとする事などや、健康・安全を確保することができる。 ○技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の運営の仕方などを理解し、チームや自己の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できる。
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ○チームにおける自分の役割を自覚して責任を果たしたり互いに教え合ったり協力しながら練習やゲームをしようとしている。 ○ルールを守り、審判の判定や指示に従い、勝敗や結果を受け入れようとしている。 ○施設・設備の安全や用具の管理をし、危険なプレーをしないで練習やゲームをするなど健康安全に留意している。
思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> ○自分や相手の技能に応じた課題を設定している。 ○課題解決の過程を踏まえて、取り組んできたチームや自己の目標と成果を検証し、課題を見直すことができている。
運動の技能	<ul style="list-style-type: none"> ○サービスをねらった場所に打つことができる。 ○シャトルを相手のいない空間に打ち返すことができる。 ○ラリーの中で、コートの中をカバーして守備のバランスを維持することができる。
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ○チームの仲間の技術的な課題や有効な練習方法の選択について指摘している。 ○健康や安全を確保するために、自己や仲間の体調に応じた活動の仕方を選んでいる。

4 指導・評価の計画 (20 時間扱い 本時 8 時間目)

次時	1	2	3	4
	1	2～5	6～12	13～20
学習活動	<p>○学習のねらいや進め方、シートや用具の使い方を知る。</p> <p>○学習のきまりやグループを決める。</p> <p>○試しの運動をして、それぞれの場での動き方を知る。</p>	<p>○集合、あいさつ、学習の進め方を確認する。○協力して準備をする。○声だし素振りをする。</p> <p>○学習 1 の活動をする。【習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狙った場所にサービスを打つ。 <p>○学習 2 の活動をする。【習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手のいない場所に打ち返す。 <p>○実践ゲームをする。【活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・練習したことをゲームで確認する。 	<p>○学習 2 の活動をする。【習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手のいない場所に打ち返す。 <p>○学習 3 の活動をする。【習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仲間とタイミングを合わせた防御。 <p>○実践ゲームをする。【活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・練習したことをゲームで確認する。 	<p>○学習 4 の活動をする【活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の動きに応じて攻撃を仕掛ける。 <p>○競技大会を開催する。【活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バドミントン競技大会で、審判・ラインズマン・運営係等を役割分担する。
	<p>○学習のまとめをする。</p> <p>○整理運動、後片付け</p>	<p>○学習のまとめをする。</p> <p>○整理運動、後片付け</p>	<p>○学習のまとめをする。</p> <p>○整理運動、後片付け</p>	<p>○学習の振り返りをする。</p> <p>○整理運動、後片付け</p>
※言語活動とその留意点	<p>・学習計画を示し、見通しを持ち、主体的な学習活動ができるようにする。</p> <p>※学習シートへは、動きのイメージを記入させる。</p>	<p>・本時の学習の見通しを持たせ、協力して進めていくためのきまりを確認する。</p> <p>・準備を安全に、素早く、協力して行うよう助言する。・動きのポイントを意識して素振りを行っているか観察する。</p> <p>・学習 1 で、コート内に狙う場所を示し得点を競うことで興味関心を高める。</p> <p>・学習 2 で、第三者のアドバイスにより、相手のいない場所を意識して練習をさせる。</p> <p>※運動技能のポイントについて、自分や友達の良かった点、課題となる点を言葉で指摘して練習活動に生かしていく。</p> <p>・実践ゲームで、よい生徒の動きから身に付けさせたい動きを示す。</p> <p>※ゲームの中で、作戦タイム等を使い自分や友達の動きを伝え合わせる。</p>	<p>・学習 2 で、第三者のアドバイスにより、相手のいない場所を意識して練習をさせる。</p> <p>※運動技能のポイントについて、自分や友達の良かった点、課題となる点を言葉で指摘して練習活動に生かしていく。</p> <p>・学習 3 で、相手の攻撃を想定して防御の形を作ること意識させる。</p> <p>※上手くいっている時の情報を言葉で互いに交換させる。</p> <p>・実践ゲームで、よい生徒の動きから身に付けさせたい動きを示す。</p> <p>※ゲームの中で、作戦タイム等を使い自分や友達の動きを伝え合わせる。</p>	<p>・学習 4 で、相手の動きを予測して、守備位置を崩すような攻撃を練習させる。</p> <p>・視聴覚教材等を利用し、視覚的に生徒の動きを伝える。</p> <p>※上手くいっている時の情報を言葉で互いに交換させる。</p> <p>・競技大会で、審判・ラインズマン・運営係等を役割分担させ、主体的な大会運営をさせる。</p> <p>※互いの意見を出し合い、アイデアを交換し大会運営を企画・工夫させる。</p> <p>※意見を交換する中で役割分担を明確にして、大会運営を円滑にする。</p>
(評価項目)	<p>【関心・意欲・態度】</p> <p>ルールや作戦に応じて勝敗を競い合う楽しさや喜びを味わおうとしている。(シート)</p>	<p>【関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームにおける自分の役割を自覚して、責任を果たしたり互いに教え合ったり協力しながら練習やゲームをしようとする。(観察) ・施設・設備の安全や用具の管理をし、危険なプレーをしないで練習やゲームをするなど健康安全に留意しようとする。(観察、シート) <p>【思考・判断】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分や相手の技能に応じた課題を設定している。(シート) ・課題解決の過程を踏まえて、取り組んできたチームや自己の目標と成果を検証し、課題を見直している。(シート) <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービスでは狙った場所に打つことができる。(観察、シート、スキルテスト) ・ラリーの中で、空間をカバーして守備のバランスを維持することができる。(観察、シート) <p>【知識・理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームの仲間の技術的な課題や有効な練習方法の選択について指摘している。(観察、シート) ・健康や安全を確保するために、自己や仲間の体調に応じた活動の仕方を選んでいる。(観察、シート) 	<p>・学習 2 で、第三者のアドバイスにより、相手のいない場所を意識して練習をさせる。</p> <p>※運動技能のポイントについて、自分や友達の良かった点、課題となる点を言葉で指摘して練習活動に生かしていく。</p> <p>・学習 3 で、相手の攻撃を想定して防御の形を作ること意識させる。</p> <p>※上手くいっている時の情報を言葉で互いに交換させる。</p> <p>・実践ゲームで、よい生徒の動きから身に付けさせたい動きを示す。</p> <p>※ゲームの中で、作戦タイム等を使い自分や友達の動きを伝え合わせる。</p>	<p>・学習 4 で、相手の動きを予測して、守備位置を崩すような攻撃を練習させる。</p> <p>・視聴覚教材等を利用し、視覚的に生徒の動きを伝える。</p> <p>※上手くいっている時の情報を言葉で互いに交換させる。</p> <p>・競技大会で、審判・ラインズマン・運営係等を役割分担させ、主体的な大会運営をさせる。</p> <p>※互いの意見を出し合い、アイデアを交換し大会運営を企画・工夫させる。</p> <p>※意見を交換する中で役割分担を明確にして、大会運営を円滑にする。</p>

5 本時の学習 (20時間取扱いの第8時間目)

- (1) 目標 ○相手のいない場所に打ち返すことができる。
○自分や相手の技能に応じた課題を設定し、課題解決に取り組むことができる。

(2) 展開

過程	学習活動【学習形態】	主な発問・指示等	教師の指導及び評価 ※言語活動	備考
導入 3分	1 本時の課題を確認する。(男女共通) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">相手のいない場所をねらってシャトルを打ち返す。</div> (女子) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">相手を後方に引き付けるためには、シャトルを遠くに飛ばす。</div> (男子) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">前後左右に打ち分けて、相手のいない空間を作り出す。</div>	女子 ○ラリーを続けるために高くシャトルを飛ばそう。 男子 ○攻撃と防御を考えながらラリーをしよう。	○前時の学習を振り返らせ、本時での課題を明確につかませる。 ○技能の個人差から課題を分けて設定する。	学習計画表 学習資料 支柱 ネット ラケット シャトル ビブス
展開 32分	2 声出し素振りを行う。(男女共通) 3 シャトルの打合いを行う。 <div style="text-align: center;">【班活動】</div> 女子 ○ラリーを続けて打つ。 ○シャトルを相手コート後方に打つ。 男子 ○レシーブスキルトレーニングをする。 ○2分間ラリーをする。(タイマー計測) 4 3対3の実践ゲームを行う。 <div style="text-align: center;">【班活動】</div> 女子 ○味方チームの後方で3人目がチームの司令塔となりゲームをする。 男子 ○相手チームの後方で3人目がチームの司令塔となり矢印を使って指示を出す。	○1・2・シュツのかけ声のリズムに乗って素振りをしよう。 ○素振りのように大きく腕を振ろう。 ○お互いに声をかけ合おう。 ○前後・左右の揺さぶりを意識しよう。 ○相手がいらないスペースを作ろう。 ○練習したことを活かしてゲームしよう。 ○司令塔が積極的に指示を出そう。 ○司令塔の矢印を意識して攻撃を仕掛けよう。 ○上手くいっている時の情報を言葉で伝えよう。	○ラケットがしっかり振れているか確認する。 ○相手のいない場所を意識してシャトルを打合わせる。 ※自分や友達の良かった点、課題となる点を言葉で指摘し合う。 ○フラフープでポイントエリアを示し、空間を意識させる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 評価 B:(女)相手のいない場所に打ち、ラリーを続けられる。【観察】 (男)相手のいない場所をつくり、シャトルを打てる。【観察】 A:(女)相手コート後方にシャトルを打ち、ラリーを続けられる。【観察】 (男)シャトルを前後左右に打ち分けて、攻撃ができる。【観察】 </div>	フラフープ
終末 5分	5 学習のまとめをする。 ・各自の課題への成果 ・次回への課題の見直し 6 後片付けをする。	○班で課題解決について話し合いをしよう。 ○学習ノートに沿って各自の課題について記録しよう。 ○全員で協力して、素早く行いましょう。	※課題に沿って学習の成果を話し合い、記録に残す。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 評価 B: 課題を設定し、解決に向けて取り組んでいる。【シート】 A: 解決した課題から次の課題を設定している。【シート】 </div>	学習シート